

取西タイムズ

令和6年度 取手市立取手西小学校 学校だより No.11 2025/3/3



桜の蕾も膨らみはじめ、春の訪れを感じる季節になりました。いよいよ3月。学校では、卒業生を送る会、そして卒業式に向けた準備が進んでいます。立派に成長した6年生を中学校に送り出せる喜びと、共に過ごせる時間が減っていく寂しさを感じながら、一人一人が感謝の気持ちや新しい旅立ちへの思いを胸に生活しています。

先日、東京都お台場の日本科学未来館において「脱炭素チャレンジカップ2025」の表彰式が行われました。そのなかで、本校5年生の取組が見事、「SOMPO 環境財団最優秀わくわく未来賞」を受賞しました。子供たちの主体的で意欲的な姿勢や、産官学連携（※1）による本校の環境学習カリキュラムが高く評価されました。本校ホームページにて、表彰式の様子などを掲載しております。ご覧いただき、今後もこれらの取組へのご理解とご協力をいただけましたら幸いです。

※1 取手市、東京都市大学、(株)三井物産、(株)プラチナマイスター、(株)e-dash、(株)進栄化成
学校長 伊藤 誠

1年生



「スーパー1年生発表会」

生活科の学習では、できるようになったことの発表を行いました。国語や算数、音楽で学んだことを発表したり、給食が食べられるようになったことや、友達がたくさんできたことについてプレゼンテーションをしたりと、子供たちがこの1年間で成長した姿を見ていただく機会となりました。中には休み時間に進んで練習しているチームも見られました。授業参観後の振り返りでは、友達の発表を褒め合い、2年生になって挑戦したいことを考えました。

Kubiを使った給食室の見学

テレプレゼンスロボット「Kubi」を使い、給食室の見学を行いました。給食室の様子を教室から見て、タブレットを操作することでKubiが見たい方を映します。初めて見た給食室の機械や作業の様子に興味津々の様子でした。また、栄養士の先生に調理の説明を聞いたり、質問をしたりしました。給食の時間には、1つ1つ作っていたつみれを見て、「たくさん食べなきゃ！」と張り切って食べていました。この学習を通し、食への興味や、作っている方への感謝の気持ちをもつことができました。



2年生

生活科「自分はっけんブック」

オリジナリティ溢れる素敵な1冊となりました。これまでの自分の成長を振り返り、家族を含め、周りの人の存在を再確認することができました。完成したのを見て、「大きくなったな」と実感している様子でした。今後は、**自分はっけん発表会**を行う予定です。すごく上手に仕上げているので、発表もとても楽しみです。エピソードや写真のご準備ありがとうございました。



学年のまとめ

1年間、何事にも一生懸命取り組んできました。残り1か月で2年生のまとめをしっかりと行っていきます。国語は「お手紙」を学習しています。場面や人物の様子を読み取る力が付いてきました。図工では、**カッターを使った作品**を作りました。器用にカッターを使い、高さのある立体的な作品を仕上げることができました。体育は、**跳び箱や鉄棒**を行っています。諦めずに何度も挑戦して「できた」と満面の笑顔で喜びを感じる子供がたくさんいました。

3年生



授業参観では、お忙しい中参観していただき、ありがとうございました。1年間の頑張りを発表したり、友達に賞状を贈ったりする活動を通して、子供たちは、それぞれの1年間の成長を実感することができたようです。2月は、子供たちが楽しみにしていた**クラブ活動見学**がありました。上級生の自主的な活動の様子を見て、進級への期待が高まったようです。

現在、**外国語活動**の学習では、1年間のまとめとして、**グループごとの劇の練習**に取り組んでいます。これまでに学習した会話を取り入れながら、各グループオリジナルの台本作りに楽しく取り組んでいます。国語科では、**昔の道具**について調べ、分かったことをみんなに発表する学習に取り組んでいます。内容を整理して文章を書いたり、聞き手に分かりやすく発表したりする活動の総まとめとして、しっかり取り組ませたいと思います。他の教科でも、3年間の締めくくりがしっかりとできるようにしていきたいと思います。



4年生

取手市プレゼンテーションフォーラム

取手市内の全小中学校の代表が集まり、**ウェルネスプラザ**にて開催されました。本校の代表児童の3名も、多くの観客の前で堂々と素晴らしい発表ができました。教室で応援しながら見守った児童たちにとっても、学びの多い時間となりました。



取手市たいけん美じゅつ場(VIVA)ツアー

本物の芸術作品を、とりばあさんという **VIVA** の方々と一緒に**対話型鑑賞**をしながら回りました。事前授業時にカードを見ただけでは分からなかった作品の裏側や、質感、細かい模様など、その場に行かなければ分からなかった発見がたくさんありました。取手市ならではの**アートを中心とした貴重な体験**ができ、大変充実した時間を過ごすことができました。



5年生

脱炭素チャレンジカップ受賞！

5年生の1年間にわたる脱炭素への取り組みが評価され、「SOMPO 環境財団最優秀わくわく未来賞」を受賞しました。子供が主体的に考え、行動した結果が認められ、自信にも繋がったと思います。これからも環境問題について学びを深め、持続可能な未来のためにできることを実践してほしいと思います。



VIVA との授業最終回

全5回にわたる VIVA との授業が終了しました。絵の鑑賞を通して、多様な感じ方や考え方に触れることで、表現力が大きく高まりました。また、自分の意見を伝えることや、友達の考えを受け入れる大切さも学びました。これからも、自分の思いを大切にしながら、互いを認め合い、安心して発言できる雰囲気大切にしたいと思います。

6年生

最後の授業参観

2月13日(木)最後の授業参観では、たくさんの方に来校して頂きありがとうございました。保健体育科の AED 実習の授業でした。実際に患者の状況確認、AED パッドの貼り付け方法、胸骨圧迫といったすべての流れを体験できるトレーニングキット「あっぱくん」を使っのての実習を行いました。保護者の皆様にも参加していただき、一緒に救急車が到着するまでに自分にできる行動を考え、体験できる貴重な時間をつくることができました。

卒業に向けて

いよいよ卒業式までのこりわずか！卒業式で歌う全体合唱や別れの言葉の練習を始めました。自分たちで選び、自分たちで考え、卒業式を自分たちの力で作り上げていきたいと思っています。卒業式の意味についても考え、一人一人が思いをもって本番にのぞめるよう支援していきます。



特別支援

令和6年度も、取手西小学校の特別支援教育にご理解、ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。今回、あらためて特別支援教育のキーワードについてご紹介します。キーワードは「困り感」と「利用」です。「困り感」というのは、学習面、生活面において支障が出ている状態で、お子様の努力や保護者の方の支援だけでは改善が難しい状況で感じるものです。本来は、お子様自身が感じる事が前提なのですが、現実的には小学生が感じるということは少なく、保護者の方が感じる事が多くなっています。このような状況で有効に「利用」するのが特別支援教育です。有効に「利用」するには、お子様の実態(「利用」の必要性等)を正しく把握することが大切です。そのためには、お子様および保護者の方との面談や、スクリーニング検査が必要です。その場合、対応に少し時間をいただく場合もありますので、気になることがあればいつでも担任を通してご連絡ください。子供たちが楽しい学校生活を送れるよう、今後も適切な支援を提供していきたいと思っています。特別支援教育の対象は、取手西小学校の全児童です。

【3月の主な行事予定】

- 3日(月) かかやき、あおぞら保護者面談(～7(金))
- 4日(火) ロング昼休み(登校班会議) PTA 本部役員会
- 5日(水) 家読
- 6日(木) ロング昼休み
- 7日(金) 朝鑑賞 6年生を送る会 1～5年図書最終返却日
- 11日(火) ロング昼休み
- 12日(水) 家読 卒業式予行
- 13日(木) 卒業式準備(3～5年)、3～5年:14:25 下校、1、2、6年:13:25 下校
- 14日(金) 卒業式(5、6年生参加)
- 18日(火) ロング昼休み・
- 19日(水) 家読
- 20日(木) 春分の日
- 21日(金) 朝鑑賞
- 24日(月) 修了式 給食なし 11:30 一斉下校
- 25日(火) 学年末休業日開始
- 4/8(火) 令和7年度始業式

